

研究課題名	集中治療後症候群（Post Intensive Care Syndrome: PICS）アセスメントツールの実用可能性の検証
実施責任者	所属・職名：看護部 看護部長
	氏名：山口弘子
研究の概要	<p>集中治療室（ICU）や救命センターで治療を受けた患者さんの中には、治療中から退院後も継続する筋力低下・不安や抑うつ、認知機能低下などが生じることがあります。今回、これらの症状を早期発見する記録用紙を開発しました。</p> <p>新しい記録用紙について、ICU・救命センター看護師が日常的に行う患者さんの観察を通して実用的に使用できるかを検証します。患者さんに対しては、日常的に行う観察を普段通りに行い、その他の特別な処置や介入は行いません。また、すでにある電子カルテ内からの情報収集を行います。個人情報は含みません。</p>
実施の期間	西暦 2020 年 8 月 1 日より
	西暦 2020 年 12 月 31 日まで
研究対象	ICU・救命センターで人工呼吸器を 2 日以上装着された患者さんを対象とさせていただきます。